

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	国語	科目	現代文B	履修対象(部・年次)	普通科・農業科	4年
----	----	----	------	------------	---------	----

授業講座数・番号	①～②
----------	-----

使用教科書	第一学習社「標準現代文B」
-------	---------------

補助教材	意味で覚える漢字トレーニング いいずな書店
------	-----------------------

教科の指導目標	<ul style="list-style-type: none"> ・進路活動に向けて漢字や語彙力を養成する。・進路活動に向けて自己表現力を身につけさせる。 ・難しい短編小説を読み解く力を身につけさせる。・長編小説を読み解く力を身につけさせる。
---------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週	<ul style="list-style-type: none"> ・時事問題学習 ・小説「山月記」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースや新聞を通し時事問題に関心を持たせる。 ・小説の設定を確認する。 	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
	第5週	<ul style="list-style-type: none"> ・時事問題学習 ・小説「山月記」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースや新聞を通し時事問題に関心を持たせる。 ・小説の設定を確認する。 	教科書・プリント	2	授業レポート ノート

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
5月	第1週	・ディベート学習 ・小説「山月記」	・時事問題に対して自らの意見を発表する。他人の意見に耳を傾ける。 ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
	第2週	・ディベート学習 ・小説「山月記」	・時事問題に対して自らの意見を発表する。他人の意見に耳を傾ける。 ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第3週	・ディベート学習 ・小説「山月記」	・時事問題に対して自らの意見を発表する。他人の意見に耳を傾ける。 ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第4週	・ディベート学習 ・小説「山月記」	・時事問題に対して自らの意見を発表する。他人の意見に耳を傾ける。 ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第5週	・慣用句・四字熟語 ・小説「山月記」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
6月	第1週	・慣用句・四字熟語 ・小説「山月記」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
	第2週	・慣用句・四字熟語 ・小説「山月記」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第3週	・慣用句・四字熟語 ・小説「山月記」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第4週	・慣用句・四字熟語 ・小説「山月記」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第5週	・慣用句・四字熟語 ・小説「山月記」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
7月	第1週	・原稿用紙の使い方 ・小説「山月記」	・原稿用紙の正しい使い方を学ぶ。 ・場面の展開に即して、登場人物の心情の変化について考える。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
	第2週	・原稿用紙の使い方 ・小説「山月記」	・原稿用紙の正しい使い方を学ぶ。 ・場面の展開に即して、登場人物の心情の変化について考える。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第3週					
	第4週					
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週	・時事問題学習 ・小説「こころ」	・ニュースや新聞を通し時事問題に関心を持たせる。 ・小説の設定を確認する。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
	第2週	・時事問題学習 ・小説「こころ」	・ニュースや新聞を通し時事問題に関心を持たせる。 ・小説の設定を確認する。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第3週	・時事問題学習 ・小説「こころ」	・ニュースや新聞を通し時事問題に関心を持たせる。 ・小説の設定を確認する。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第4週	・時事問題学習 ・小説「こころ」	・ニュースや新聞を通し時事問題に関心を持たせる。 ・小説の設定を確認する。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第5週	・時事問題学習 ・小説「こころ」	・ニュースや新聞を通し時事問題に関心を持たせる。 ・小説の設定を確認する。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
10月	第1週	・ディベート学習 ・小説「こころ」	・時事問題に対して自らの意見を発表する。他人の意見に耳を傾ける。 ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
	第2週	・ディベート学習 ・小説「こころ」	・時事問題に対して自らの意見を発表する。他人の意見に耳を傾ける。 ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第3週	・ディベート学習 ・小説「こころ」	・時事問題に対して自らの意見を発表する。他人の意見に耳を傾ける。 ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3	授業レポート ノート
	第4週	・慣用句・四字熟語 ・小説「こころ」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	2	授業レポート ノート
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
11月	第1週	・慣用句・四字熟語 ・小説「こころ」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	2 授業レポート ノート
	第2週	・慣用句・四字熟語 ・小説「こころ」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第3週	・慣用句・四字熟語 ・小説「こころ」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第4週	・慣用句・四字熟語 ・小説「こころ」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第5週	・慣用句・四字熟語 ・小説「こころ」	・よく使われる慣用句・四字熟語の意味を理解する ・登場人物の心情や情景を読み取る。	教科書・プリント	2 授業レポート ノート
12月	第1週	・原稿用紙の使い方 ・小説「こころ」	・原稿用紙の正しい使い方を学ぶ。 ・場面の展開に即して、登場人物の心情の変化について考える。	教科書・プリント	2 授業レポート ノート
	第2週	・原稿用紙の使い方 ・小説「こころ」	・原稿用紙の正しい使い方を学ぶ。 ・場面の展開に即して、登場人物の心情の変化について考える。	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第3週	・原稿用紙の使い方 ・小説「こころ」	・原稿用紙の正しい使い方を学ぶ。 ・場面の展開に即して、登場人物の心情の変化について考える。	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第4週	・原稿用紙の使い方 ・小説「こころ」	・原稿用紙の正しい使い方を学ぶ。 ・場面の展開に即して、登場人物の心情の変化について考える。	教科書・プリント	1 授業レポート ノート
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
1月	第1週				
	第2週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	1 授業レポート ノート
	第3週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第4週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第5週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	2 授業レポート ノート
2月	第1週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	2 授業レポート ノート
	第2週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第3週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第4週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	1 授業レポート ノート
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	1 期末考査
	第2週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	3 期末考査
	第3週	・言語活動	・情報の探し方 ・研究発表のしかた ・要約のしかた ・意見文の書き方 ・報告文(レポート)の書き方	教科書・プリント	3 授業レポート ノート
	第4週				
	第5週				

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科		科目	現代社会	履修対象(部・年次)	4	年
----	--	----	------	------------	---	---

授業講座数・番号	①
----------	---

使用教科書	帝国書院「新現代社会」
-------	-------------

補助教材	
------	--

教科の指導目標	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の諸課題や、青年期の課題を理解し、自分の在り方について考える。 ・日本の政治機構と世界の国々の政治体制について理解する。 ・経済のしくみや、現代の労働問題、国際問題について理解する。
---------	--

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	現代社会の諸課題とその解決に向けて	人間の活動と環境問題との関係性を理解する。人口と食料・水資源、エネルギーの問題について理解する。	教科書・プリント	1	ノート
	第4週	現代社会の諸課題とその解決に向けて	人間の活動と環境問題との関係性を理解する。人口と食料・水資源、エネルギーの問題について理解する。	教科書・プリント	3	ノート
	第5週	現代社会の諸課題とその解決に向けて	人間の活動と環境問題との関係性を理解する。人口と食料・水資源、エネルギーの問題について理解する。	教科書・プリント	3	ノート
	第1週	青年期の意義	青年期の課題について理解し、学校生活について考える 多様な性のあり方が認められる社会の実現に何が必要か理解する。	教科書・プリント	2	ノート
	第2週	青年期の意義	青年期の課題について理解し、学校生活について考える	教科書・プリント	3	ノート

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
5月		多様な性のあり方が認められる社会の実現に何が必要か理解する。		3	
	第3週	青年期の意義 青年期の課題について理解し、学校生活について考える 多様な性のあり方が認められる社会の実現に何が必要か理解する。	教科書・プリント	3	ノート
	第4週	青年期の意義 青年期の課題について理解し、学校生活について考える 多様な性のあり方が認められる社会の実現に何が必要か理解する。	教科書・プリント	3	ノート 中間考査
	第5週				
6月	第1週	国民主権と議会制民主主義 国民主権の原理に基づく議会制民主主義の方法について理解する。	教科書・プリント	1	ノート
	第2週	国民主権と議会制民主主義 国民主権の原理に基づく議会制民主主義の方法について理解する。	教科書・プリント	1	ノート
	第3週	世界の政治体制 国会の役割と責任 世界の国々の政治体制がどのようなものか理解する。 国会の役割やしきみを確認する。	教科書・プリント	3	ノート
	第4週	世界の政治体制 国会の役割と責任 世界の国々の政治体制がどのようなものか理解する。 国会の役割やしきみを確認する。	教科書・プリント	3	ノート
	第5週	内閣と行政の役割と責任 内閣と行政の役割や議院内閣制のしくみ、行政の活動を理解し、行政の課題について考察する。	教科書・プリント	3	ノート
	第1週	内閣と行政の役割と責任 内閣と行政の役割や議院内閣制のしくみ、行政の活動を理解し、行政の課題について考察する。	教科書・プリント	3	ノート 期末考査
	第2週	司法の役割と責任 司法の役割や日本の裁判のしくみ、違憲審査権などを確認し、司法制度改革について考察する。	教科書・プリント	3	ノート

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
7月		る。		3		
	第3週	司法の役割と責任	司法の役割や日本の裁判のしくみ, 違憲審査権などを確認し, 司法制度改革について考察する。	教科書・プリント	3	ノート
	第4週	司法の役割と責任	司法の役割や日本の裁判のしくみ, 違憲審査権などを確認し, 司法制度改革について考察する。	教科書・プリント	3	ノート
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					
	第1週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3	ノート
	第2週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3	ノート

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
9月	第3週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート
	第4週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート
	第5週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート
10月	第1週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート
	第2週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート 中間考査
	第3週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート
	第4週	市場経済の仕組み	現代の企業と株式会社の仕組みについて学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート
	第5週				
	第1週	豊かな社会の実現を目指して	労働問題や社会保障の役割について学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート
	第2週	豊かな社会の実現を目指して	労働問題や社会保障の役割について学ぶ。	教科書・プリント	3 ノート

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
11月						
	第3週	豊かな社会の実現を目指して	労働問題や社会保障の役割について学ぶ。	教科書・プリント	3	ノート
	第4週	豊かな社会の実現を目指して	労働問題や社会保障の役割について学ぶ。	教科書・プリント	3	ノート
	第5週					
12月	第1週	豊かな社会の実現を目指して	労働問題や社会保障の役割について学ぶ。	教科書・プリント	3	ノート 期末考査
	第2週	豊かな社会の実現を目指して	労働問題や社会保障の役割について学ぶ。	教科書・プリント	3	ノート
	第3週	豊かな社会の実現を目指して	労働問題や社会保障の役割について学ぶ。	教科書・プリント	3	ノート
	第4週	豊かな社会の実現を目指して	労働問題や社会保障の役割について学ぶ。	教科書・プリント	3	ノート
	第5週					
	第1週	国際政治・国際平和	国際政治・国際平和と日本の役割学ぶ。	教科書・プリント	2	ノート
	第2週	国際政治・国際平和	国際政治・国際平和と日本の役割学ぶ。	教科書・プリント	2	ノート

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
1月	第3週	国際政治・国際平和	国際政治・国際平和と日本の役割学ぶ。	教科書・プリント	ノート
	第4週	国際政治・国際平和	国際政治・国際平和と日本の役割学ぶ。	教科書・プリント	ノート
	第5週				
	第1週	国際政治・国際平和	国際政治・国際平和と日本の役割学ぶ。	教科書・プリント	ノート 学年末考査
2月	第2週	国際政治・国際平和	国際政治・国際平和と日本の役割学ぶ。	教科書・プリント	ノート
	第3週	国際政治・国際平和	国際政治・国際平和と日本の役割学ぶ。	教科書・プリント	ノート
	第4週	国際政治・国際平和	国際政治・国際平和と日本の役割学ぶ。	教科書・プリント	ノート
	第5週				
	第1週				
	第2週				

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	数学	科目	数学A	履修対象(部・年次)	4	年
----	----	----	-----	------------	---	---

授業講座数・番号	①～②
----------	-----

使用教科書	数研出版「改訂版 新 高校の数学A」
-------	--------------------

補助教材	プリント
------	------

教科の 指導目標	場合の数と確率について理解する。 図形の性質について理解する。 整数の性質について理解する。
-------------	--

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	集合	集合について理解させる。	教科書・プリント	2	集合について理解する。
	第4週	集合の要素の個数	集合の要素の個数について理解させる。	教科書・プリント	2	集合の要素の個数について理解する。
	第5週	場合の数	場合の数について理解させる。	教科書・プリント	2	場合の数について理解する。
	第1週					
	第2週	和の法則・積の法則	和の法則・積の法則について理解させる。	教科書・プリント	2	和の法則・積の法則について理解する。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
5月	第3週	順列	順列について理解させる。	教科書・プリント	2	順列について理解する。
	第4週	順列の利用	順列の利用について理解させる。	教科書・プリント	2	順列の利用について理解する。
	第5週	組合せ	組合せについて理解させる。	教科書・プリント	2	組合せについて理解する。
	第1週	組合せの利用	組合せの利用について理解させる。	教科書・プリント	2	組合せの利用について理解する。
	第2週	組合せの利用	組合せの利用について理解させる。	教科書・プリント	2	組合せの利用について理解する。
6月	第3週	事象と確率	事象と確率について理解させる。	教科書・プリント	2	事象と確率について理解する。
	第4週	確率の計算	確率の計算について理解させる。	教科書・プリント	2	確率の計算について理解する。
	第5週	排反事象の確率	排反事象の確率について理解させる。	教科書・プリント	2	排反事象の確率について理解する。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
7月	第1週					
	第2週	余事象と確率	余事象と確率について理解させる。	教科書・プリント	2	余事象と確率について理解する。
	第3週	余事象と確率	余事象と確率について理解させる。	教科書・プリント	2	余事象と確率について理解する。
	第4週					
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週					
	第2週	独立な試行と確率	独立な試行と確率について理解させる。	教科書・プリント	2	独立な試行と確率について理解する。
	第3週	反復試行の確率	反復試行の確率について理解させる。	教科書・プリント	2	反復試行の確率について理解する。
	第4週	反復試行の確率	反復試行の確率について理解させる。	教科書・プリント	2	反復試行の確率について理解する。
	第5週	条件付き確率	条件付き確率について理解させる。	教科書・プリント	2	条件付き確率について理解する。
10月	第1週	条件付き確率	条件付き確率について理解させる。	教科書・プリント	2	条件付き確率について理解する。
	第2週	確率の乗法定理	確率の乗法定理について理解させる。	教科書・プリント	2	確率の乗法定理について理解する。
	第3週	確率の乗法定理	確率の乗法定理について理解させる。	教科書・プリント	2	確率の乗法定理について理解する。
	第4週	図形の基本	図形の基本について理解させる。	教科書・プリント	2	図形の基本について理解する。
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
11月	第1週					
	第2週	角の二等分線と線分の比	角の二等分線と線分の比について理解させる。	教科書・プリント	2	角の二等分線と線分の比について理解する。
	第3週	三角形の外心、内心、重心	三角形の外心、内心、重心について理解させる。	教科書・プリント	2	三角形の外心、内心、重心について理解する。
	第4週	円周角の定理	円周角の定理について理解させる。	教科書・プリント	2	円周角の定理について理解する。
	第5週	円周角の定理	円周角の定理について理解させる。	教科書・プリント	2	円周角の定理について理解する。
12月	第1週	円に内接する四角形	円に内接する四角形について理解させる。	教科書・プリント	2	円に内接する四角形について理解する。
	第2週	円の接線	円の接線について理解させる。	教科書・プリント	2	円の接線について理解する。
	第3週	方べきの定理	方べきの定理について理解させる。	教科書・プリント	2	方べきの定理について理解する。
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
1月	第1週					
	第2週	素数	素数について理解させる。	教科書・プリント	2	素数について理解する。
	第3週	約数と倍数	約数と倍数について理解させる。	教科書・プリント	2	約数と倍数について理解する。
	第4週	ユークリッドの互除法	ユークリッドの互除法について理解させる。	教科書・プリント	2	ユークリッドの互除法について理解する。
	第5週	方程式を満たす整数	方程式を満たす整数について理解させる。	教科書・プリント	2	方程式を満たす整数について理解する。
2月	第1週	方程式を満たす整数	方程式を満たす整数について理解させる。	教科書・プリント	2	方程式を満たす整数について理解する。
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	理科	科目	生物基礎	履修対象(部・年次)	4	年
----	----	----	------	------------	---	---

授業講座数・番号	①～②
----------	-----

使用教科書	実況出版
-------	------

補助教材	
------	--

教科の 指導目標	生物に関する興味をもたせ、現象について考えさせる。
-------------	---------------------------

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	生物の特徴	生物の多様性と共通性について考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第4週	生物の特徴	生物の多様性と共通性について考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
5月	第1週					
	第2週	生物の特徴	生物の多様性と共通性について考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第3週	生物の特徴	生物の多様性と共通性について考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第4週	生物の特徴	生物の多様性と共通性について考えさせる。	教科書・プリント	1	中間考査
	第5週					
6月	第1週	遺伝子とその働き	遺伝情報とDNAについて理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第2週	遺伝子とその働き	遺伝情報とDNAについて理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第3週	遺伝子とその働き	遺伝情報とDNAについて理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第4週	遺伝子とその働き	遺伝情報とDNAについて理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第5週	遺伝子とその働き	遺伝情報とDNAについて理解させる。	教科書・プリント	2	プリント

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
7月	第1週	遺伝子とその働き	遺伝情報とタンパク質の合成について考えさせる。	教科書・プリント	1 プリント 期末考査
	第2週	遺伝子とその働き	遺伝情報とタンパク質の合成について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
	第3週				
	第4週				
	第5週				
8月	第1週				
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週					
	第2週	生物の体内環境とその維持	体内環境について考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第3週	生物の体内環境とその維持	体内環境について考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第4週	生物の体内環境とその維持	体内環境について考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第5週	生物の体内環境とその維持	体内環境について考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
10月	第1週	生物の体内環境とその維持	生物の体内環境とその維持	教科書・プリント	2	プリント
	第2週	生物の体内環境とその維持	生物の体内環境とその維持	教科書・プリント	1	中間考査
	第3週	生物の体内環境とその維持	生物の体内環境とその維持	教科書・プリント	2	プリント
	第4週	生物の体内環境とその維持	生物の体内環境とその維持	教科書・プリント	2	プリント
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
11月	第1週				
	第2週	生物の体内環境とその維持	免疫について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第3週	生物の体内環境とその維持	免疫について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第4週				
	第5週				
12月	第1週	生物の多様性と生態系	植生と遷移について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第2週	生物の多様性と生態系	植生と遷移について理解させる。	教科書・プリント	1 期末考査
	第3週	生物の多様性と生態系	植生と遷移について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第4週				
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
1月	第1週				
	第2週	生物の多様性と生態系	気候とバイオームについて理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第3週	生物の多様性と生態系	気候とバイオームについて理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第4週	生物の多様性と生態系	気候とバイオームについて理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第5週				
2月	第1週	生物の多様性と生態系	生態系と物質循環について理解させる。	教科書・プリント	3 プリント 学年末考査
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	理科	科目	物理基礎	履修対象(部・年次)	4	年
----	----	----	------	------------	---	---

授業講座数・番号	①
----------	---

使用教科書	改定 新編 物理基礎
-------	------------

補助教材	
------	--

教科の 指導目標	理科に関する興味をもたせ、現象について考えさせる。
-------------	---------------------------

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週	直線運動の世界	速さについて理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
5月	第1週	直線運動の世界	加速度について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第2週				
	第3週	直線運動の世界	加速度について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第4週	直線運動の世界	加速度について理解させる。	教科書・プリント	3 プリント 中間考査
	第5週				
6月	第1週	力と運動の法則	力について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
	第2週	力と運動の法則	力について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
	第3週	力と運動の法則	力について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
	第4週	力と運動の法則	力について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
	第5週	力と運動の法則	力について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
7月	第1週	力と運動の法則	運動の法則について理解させる。	教科書・プリント	1 プリント 期末考査
	第2週	力と運動の法則	運動の法則について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第3週				
	第4週				
	第5週				
8月	第1週				
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
9月	第1週				
	第2週	仕事とエネルギー	仕事について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
	第3週	仕事とエネルギー	仕事について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
	第4週	仕事とエネルギー	仕事について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
	第5週	仕事とエネルギー	仕事について考えさせる。	教科書・プリント	2 プリント
10月	第1週	熱	熱について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第2週	熱	熱について理解させる。	教科書・プリント	1 中間考査
	第3週	熱	熱について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第4週	熱	熱について理解させる。	教科書・プリント	2 プリント
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
11月	第1週					
	第2週					
	第3週	波	波について理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第4週	波	波について理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第5週			教科書・プリント		プリント
12月	第1週	電気	電気について理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第2週	電気	電気について理解させる。	教科書・プリント	1	プリント 期末考査
	第3週	電気	電気について理解させる。	教科書・プリント	2	プリント
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
1月	第1週					
	第2週					
	第3週	エネルギー	エネルギーについて考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第4週	エネルギー	エネルギーについて考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第5週					
2月	第1週	エネルギー	エネルギーについて考えさせる。	教科書・プリント	2	プリント
	第2週	エネルギー	エネルギーについて考えさせる。	教科書・プリント	1	プリント 学年末考査
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	保健体育	科目	体育	履修対象(部・年次)	4	年
----	------	----	----	------------	---	---

授業講座数・番号	①～②
----------	-----

使用教科書	現代高等保健体育 改訂版(大修館書店)
-------	---------------------

補助教材	
------	--

教科の指導目標	①健康の保持増進のために、運動は重要であることを理解させる。②日常生活において、運動を継続して行える能力と態度を養う。③他者とのコミュニケーションを深めていくひとつの手段として、運動(スポーツ)が重要な役割を担っていることを理解させる。④運動(スポーツ)を行うことで他者と協力して目標を達成する能力を養う。
---------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	オリエンテーション 準備体操・体ほぐしの運動① ストレッチング・ウォーミングアップ種目	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。	マーカー、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第4週	準備体操・体ほぐしの運動② ストレッチング・ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール①・陸上競技①	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。結果をもとに自分を自分で修正する。陸	マーカー、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第5週	準備体操・体ほぐしの運動③ ストレッチング・ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール②・陸上競技②	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指	マーカー、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
5月	第1週					
	第2週	準備体操・体ほぐしの運動④ ストレッチング・ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール③・陸上競技③	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指す	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第3週	準備体操・体ほぐしの運動④ ストレッチング・ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール④・陸上競技④	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指す	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第4週	準備体操・体ほぐしの運動④ ストレッチング・ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール⑤・陸上競技⑤	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指す	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第5週					
6月	第1週	準備体操・ストレッチング ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール④・スポーツテスト①	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指す	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第2週	準備体操・ストレッチング ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール⑤・スポーツテスト②	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指す	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第3週	準備体操・ストレッチング ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール⑥・スポーツテスト③ 女子:ス	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指す	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第4週	準備体操・ストレッチング ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール⑦・スポーツテスト④ 女子:ス	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指す	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第5週	準備体操・ストレッチング ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール⑧・スポーツテスト⑤ 女子:ス	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指す	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
7月	第1週					
	第2週	準備体操・ストレッチング ウォーミングアップ種目 男子:バレーボール⑦・体育理論① 女子:体育理論①・バレーボール⑦	準備体操・体ほぐし運動・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。オーバーパス・アンダーパスの実践ポイントを理解させる。三段攻撃(レシーブ・トス・スパイク)を目指	マーカ―、タイマー、バレーボール、支柱、ネット	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第3週					
	第4週					
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週					
	第2週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール①・卓球① 女子:卓球①・バスケットボール①	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。グリップ・フォアハン	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、卓球ラケット、ボール	2	正しい動きができていますか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第3週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール②・卓球② 女子:卓球②・バスケットボール②	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。グリップ・フォアハン	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、卓球ラケット、ボール	2	正しい動きができていますか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第4週					
	第5週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール③・卓球③ 女子:卓球③・バスケットボール③	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。グリップ・フォアハン	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、卓球ラケット、ボール	2	正しい動きができていますか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
10月	第1週					
	第2週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール④・バドミントン① 女子:バドミントン①・バスケットボー	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップの重要性について理解させる。パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。グリップ・フォアハン	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、卓球ラケット、ボール	2	正しい動きができていますか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第3週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑤・バドミントン② 女子:バドミントン②・バスケットボー	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ、パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。グリップ・ストローク・ドライブ・ヘアピン・スマッシュ	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、バドミントンラケット、シャトル、支柱、ネット	2	正しい動きができていますか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第4週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑥・バドミントン③ 女子:バドミントン③・バスケットボー	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ、パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。グリップ・ストローク・ドライブ・ヘアピン・スマッシュ	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、バドミントンラケット、シャトル、支柱、ネット	2	正しい動きができていますか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
11月	第1週 準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑦・サッカー① 女子:テニス①・バスケットボール⑦	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ、パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。 テニス:フォア・バックのラリー・ボレー・サーブ。	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第2週				
	第3週 準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑧・サッカー② 女子:テニス②・バスケットボール⑧	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ、パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。 テニス:フォア・バックのラリー・ボレー・サーブ。	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第4週				
	第5週				
12月	第1週 準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑨・サッカー③ 女子:テニス③・バスケットボール⑨	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ、パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。 テニス:フォア・バックのラリー・ボレー・サーブ。	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第2週				
	第3週 準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑩・サッカー④ 女子:テニス④・バスケットボール⑩	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ、パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。 テニス:フォア・バックのラリー・ボレー・サーブ。	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第4週 準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑪・体育理論② 女子:体育理論②・バスケットボール	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ、パス練習・ドリブルシュートの実践ポイント、ミドルシュート、3対3、5対5の注意点を理解させる。 テニス:フォア・バックのラリー・ボレー・サーブ。	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自のできる範囲できちんと取り組んでい
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
1月	第1週					
	第2週					
	第3週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑫・サッカー⑤ 女子:テニス⑤・バスケットボール⑫	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ。グリップ・ストローク・ドライブ・ヘアピン・スマッシュ及びラリー練習。試合形式。サッカー:パス・ドリブル・シュート。ゲーム。卓球・グリップ・フォアハ	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第4週					
	第5週					
2月	第1週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑫・サッカー⑤ 女子:テニス⑤・バスケットボール⑫	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ。グリップ・ストローク・ドライブ・ヘアピン・スマッシュ及びラリー練習。試合形式。サッカー:パス・ドリブル・シュート。ゲーム。卓球・グリップ・フォアハ	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第2週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑫・サッカー⑤ 女子:テニス⑤・バスケットボール⑫	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ。グリップ・ストローク・ドライブ・ヘアピン・スマッシュ及びラリー練習。試合形式。サッカー:パス・ドリブル・シュート。ゲーム。卓球・グリップ・フォアハ	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週	準備体操・ウォーミングアップ種目 男子:バスケットボール⑫・サッカー⑤ 女子:テニス⑤・バスケットボール⑫	準備体操・ストレッチング・ウォーミングアップ。グリップ・ストローク・ドライブ・ヘアピン・スマッシュ及びラリー練習。試合形式。サッカー:パス・ドリブル・シュート。ゲーム。卓球・グリップ・フォアハ	マーカー、タイマー、ゼッケン、バスケットボール、テニスラケット、ボール、サッカーボール	2	正しい動きができているか。各自の できる範囲できちんと取り組んでい
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	履修対象(部・年次)	4	年
----	----	----	-----	------------	---	---

授業講座数・番号	①～②
----------	-----

使用教科書	教育図書「書Ⅱ」
-------	----------

補助教材	
------	--

教科の指導目標	書道Ⅰで習得した知識、技術などの発展図り、表現の感性を高める。 個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。 書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。
---------	--

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	篆書の学習	文字の変遷の学習	印刀	2	基本用筆・特徴を理解する
	第4週	篆書の学習	文字の変遷の学習	印刀	2	基本用筆・特徴を理解する
	第5週	篆書の学習	文字の変遷の学習	印刀	2	基本用筆・特徴を理解する

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
5月	第1週					
	第2週	篆書の学習	文字の変遷の学習 篆書の基本用筆を学習する 泰山刻石、石鼓文の臨書	印刀	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第3週	篆書の学習	文字の変遷の学習 篆書の基本用筆を学習する 泰山刻石、石鼓文の臨書	印刀	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第4週					
	第5週	篆書の学習	文字の変遷の学習 篆書の基本用筆を学習する 泰山刻石、石鼓文の臨書	印刀	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
6月	第1週	篆刻の学習	姓名印の作成 草稿の作成 布字、運刀、補刀	印刀	2	印刀を正しく使い、草稿に準じて刻することが出来たか
	第2週	篆刻の学習	姓名印の作成 草稿の作成 布字、運刀、補刀	印刀	2	印刀を正しく使い、草稿に準じて刻することが出来たか
	第3週	篆刻の学習	姓名印の作成 草稿の作成 布字、運刀、補刀	印刀	2	印刀を正しく使い、草稿に準じて刻することが出来たか
	第4週	篆刻の学習	姓名印の作成 草稿の作成 布字、運刀、補刀	印刀	2	印刀を正しく使い、草稿に準じて刻することが出来たか
	第5週	篆刻の学習	姓名印の作成 草稿の作成 布字、運刀、補刀	印刀	2	印刀を正しく使い、草稿に準じて刻することが出来たか

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
7月	第1週				
	第2週	篆刻の学習	名印の作成 草稿の作成 布字、運刀、補	印刀 2	印刀を正しく使い、草稿に準じて刻 することが出来たか
	第3週	篆刻の学習	名印の作成 草稿の作成 布字、運刀、補	印刀 2	印刀を正しく使い、草稿に準じて刻 することが出来たか
	第4週				
	第5週				
8月	第1週				
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週					
	第2週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第3週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第4週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第5週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
10月	第1週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第2週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第3週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第4週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか
	第5週	隸書の学習	隸書の基本用筆の学習 曹全碑、乙瑛碑の臨書	毛筆 墨汁 半紙	2	基本用筆・特徴を理解し、表現されているか

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
11月	第1週				
	第2週	創作	書体を選択し、書を創作する	毛筆 墨汁 半紙	2 表現の創意・工夫がなされているか 具体的な作品の解説がされているか
	第3週	創作	書体を選択し、書を創作する	毛筆 墨汁 半紙	2 表現の創意・工夫がなされているか 具体的な作品の解説がされているか
	第4週	創作	書体を選択し、書を創作する	毛筆 墨汁 半紙	2 表現の創意・工夫がなされているか 具体的な作品の解説がされているか
	第5週				
12月	第1週	仮名の書の学習	仮名の基本用筆の確認 古典の散らし書き 仮名の創作(俳句)	毛筆 墨汁 半紙	2 仮名の表現を理解し、空間を活かした表現がなされているか
	第2週	仮名の書の学習	仮名の基本用筆の確認 古典の散らし書き 仮名の創作(俳句)	毛筆 墨汁 半紙	2 仮名の表現を理解し、空間を活かした表現がなされているか
	第3週	仮名の書の学習	仮名の基本用筆の確認 古典の散らし書き 仮名の創作(俳句)	毛筆 墨汁 半紙	2 仮名の表現を理解し、空間を活かした表現がなされているか
	第4週	仮名の書の学習	仮名の基本用筆の確認 古典の散らし書き 仮名の創作(俳句)	毛筆 墨汁 半紙	2 仮名の表現を理解し、空間を活かした表現がなされているか
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
1月	第1週					
	第2週	書き初め	書き初めの文化を学習する 今年の抱負を書く(5文字程度)	毛筆 墨汁 半紙	2	適切な題材を選択し、体裁よく表現できているか
	第3週	書き初め	書き初めの文化を学習する 今年の抱負を書く(5文字程度)	毛筆 墨汁 半紙	2	適切な題材を選択し、体裁よく表現できているか
	第4週	書き初め	書き初めの文化を学習する 今年の抱負を書く(5文字程度)	毛筆 墨汁 半紙	2	適切な題材を選択し、体裁よく表現できているか
	第5週	書き初め	書き初めの文化を学習する 今年の抱負を書く(5文字程度)	毛筆 墨汁 半紙	2	適切な題材を選択し、体裁よく表現できているか
2月	第1週	書き初め	書き初めの文化を学習する 今年の抱負を書く(5文字程度)	毛筆 墨汁 半紙	2	適切な題材を選択し、体裁よく表現できているか
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	履修対象(部・年次)	4	年
----	----	----	-----	------------	---	---

授業講座数・番号	①～②
----------	-----

使用教科書	日本文教出版「高校美術2」	補助教材	
-------	---------------	------	--

教科の 指導目標	<p>絵画の基礎となるデザイン力と構成力を学び美術に対する関心を持たせる 構成力を高め、道具の正しい使い方とイメージの追及・表現力の向上を目指す 造形上のイメージをより具体化、鮮明にし調和を図る</p>
-------------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	絵画(デザイン)	動物・植物のデザインをする	鉛筆	2	描写力 出欠状況と授業態度
	第4週	絵画(デザイン)	動物・植物のデザインをする	鉛筆	2	描写力 出欠状況と授業態度
	第5週	絵画(デザイン)	動物・植物のデザインをする	鉛筆	2	描写力 出欠状況と授業態度

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
5月	第1週				
	第2週	工芸デザイン	銅版に動・植物を立体的に表現する	銅板 鉄筆	2 構成力とニードルの表現力 出欠状況と授業態度
	第3週	工芸デザイン	銅版に動・植物を立体的に表現する	銅板 鉄筆	2 構成力とニードルの表現力 出欠状況と授業態度
	第4週				
	第5週	工芸デザイン	銅版に動・植物を立体的に表現する	銅板 鉄筆	2 構成力とニードルの表現力 出欠状況と授業態度
6月	第1週	工芸デザイン	銅版に動・植物を立体的に表現する	銅板 鉄筆	2 構成力とニードルの表現力 出欠状況と授業態度
	第2週	工芸デザイン	銅版に動・植物を立体的に表現する	銅板 鉄筆	2 構成力とニードルの表現力 出欠状況と授業態度
	第3週	工芸デザイン	銅版に動・植物を立体的に表現する	銅板 鉄筆	2 構成力とニードルの表現力 出欠状況と授業態度
	第4週	工芸デザイン	銅版に動・植物を立体的に表現する	銅板 鉄筆	2 構成力とニードルの表現力 出欠状況と授業態度
	第5週	工芸デザイン	銅版に動・植物を立体的に表現する	銅板 鉄筆	2 構成力とニードルの表現力 出欠状況と授業態度

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
7月	第1週				
	第2週	木工工芸	銅版けがきの作品を額装するためのアイデアスケッチ及び本取り	2	構成力 出欠状況と授業態度
	第3週	木工工芸	銅版けがきの作品を額装するためのアイデアスケッチ及び本取り	2	構成力 出欠状況と授業態度
	第4週				
	第5週				
8月	第1週				
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
9月	第1週				
	第2週	木工工芸	彫刻刀によるレリーフ表現	木板 彫刻刀	2 道具の使い方 意欲 出欠状況と授業態度
	第3週	木工工芸	彫刻刀によるレリーフ表現	木板 彫刻刀	2 道具の使い方 意欲 出欠状況と授業態度
	第4週	木工工芸	彫刻刀によるレリーフ表現	木板 彫刻刀	2 道具の使い方 意欲 出欠状況と授業態度
	第5週	木工工芸	彫刻刀によるレリーフ表現	木板 彫刻刀	2 道具の使い方 意欲 出欠状況と授業態度
10月	第1週	木工工芸	ヤスリがけによるイメージの具体化及び鮮明化、アクリル絵具による色彩	木板 彫刻刀 やすり アクリル絵具	2 作画の構成力 出欠状況と授業態度
	第2週	木工工芸	ヤスリがけによるイメージの具体化及び鮮明化、アクリル絵具による色彩	木板 彫刻刀 やすり アクリル絵具	2 作画の構成力 出欠状況と授業態度
	第3週	木工工芸	ヤスリがけによるイメージの具体化及び鮮明化、アクリル絵具による色彩	木板 彫刻刀 やすり アクリル絵具	2 作画の構成力 出欠状況と授業態度
	第4週	木工工芸	ヤスリがけによるイメージの具体化及び鮮明化、アクリル絵具による色彩	木板 彫刻刀 やすり アクリル絵具	2 作画の構成力 出欠状況と授業態度
	第5週	木工工芸	ヤスリがけによるイメージの具体化及び鮮明化、アクリル絵具による色彩	木板 彫刻刀 やすり アクリル絵具	2 作画の構成力 出欠状況と授業態度

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
11月	第1週				
	第2週	木工芸	色彩及び仕上げ	木板 アクリル絵具	2 制作意欲と追求力 出欠状況と授業態度
	第3週	木工芸	色彩及び仕上げ	木板 アクリル絵具	2 制作意欲と追求力 出欠状況と授業態度
	第4週	木工芸	色彩及び仕上げ	木板 アクリル絵具	2 制作意欲と追求力 出欠状況と授業態度
	第5週				
12月	第1週	絵画及びデザイン	机上に静物のモチーフを設定し、鉛筆によるデッサン	鉛筆	2 デッサン力 出欠状況と授業態度
	第2週	絵画及びデザイン	机上に静物のモチーフを設定し、鉛筆によるデッサン	鉛筆	2 デッサン力 出欠状況と授業態度
	第3週	絵画及びデザイン	机上に静物のモチーフを設定し、鉛筆によるデッサン	鉛筆	2 デッサン力 出欠状況と授業態度
	第4週	絵画及びデザイン	机上に静物のモチーフを設定し、鉛筆によるデッサン	鉛筆	2 デッサン力 出欠状況と授業態度
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
1月	第1週				
	第2週	絵画	デッサン及びアクリル絵の具による色彩、混色技法が主眼となる	鉛筆 アクリル絵の具	2 色彩力 出欠状況と授業態度
	第3週	絵画	デッサン及びアクリル絵の具による色彩、混色技法が主眼となる	鉛筆 アクリル絵の具	2 色彩力 出欠状況と授業態度
	第4週	絵画	デッサン及びアクリル絵の具による色彩、混色技法が主眼となる	鉛筆 アクリル絵の具	2 色彩力 出欠状況と授業態度
	第5週	絵画	デッサン及びアクリル絵の具による色彩、混色技法が主眼となる	鉛筆 アクリル絵の具	2 色彩力 出欠状況と授業態度
2月	第1週	絵画	デッサン及びアクリル絵の具による色彩、混色技法が主眼となる	鉛筆 アクリル絵の具	2 色彩力 出欠状況と授業態度
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	外国語	科目	英語表現 I	履修対象(部・年次)	4	年
----	-----	----	--------	------------	---	---

授業講座数・番号	①～②
----------	-----

使用教科書	SELECT English Expression I
-------	-----------------------------

補助教材	プリント等
------	-------

教科の指導目標	基礎基本の知識である英単語と英文法の知識を体系的に理解するとともに、アウトプットを行い英文として表現することができる。 例文を元にして、学習した文法を活用しながら独自の英文を作成させることができる。 英語話者の考え方や文化を認識して、積極的に英語を活用して表現しようとするすることができる。
---------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	Let's Start 1～2	英語の品詞の確認	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第4週	Let's Start 3	英語の語順の確認	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第5週	Lesson1	文法の確認、表現の練習 be動詞、一般動詞の現在形 自己紹介	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
5月	第1週	Lesson1 文法の確認、表現の練習 be動詞、一般動詞の現在形 自己紹介	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第2週	Lesson2 文法の確認、表現の練習 be動詞、一般動詞の過去形 世界の食文化	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第3週	1学期中間考査	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第4週	Lesson2 文法の確認、表現の練習 be動詞、一般動詞の過去形 世界の食文化	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第5週	Lesson3 文法の確認、表現の練習 現在進行形、過去進行形 スポーツ	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
6月	第1週	Lesson3 文法の確認、表現の練習 現在進行形、過去進行形 スポーツ	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第2週	Lesson4 文法の確認、表現の練習 未来表現 旅行	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第3週	Lesson4 文法の確認、表現の練習 未来表現 旅行	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第4週	Lesson1～4の復習 文法の確認、表現の練習 ここまでの復習	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第5週	Lesson1～4の復習 文法の確認、表現の練習 ここまでの復習	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
7月	第1週	1学期期末考査	教科書	1	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第2週	Lesson1～4の復習	教科書	2	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第3週				
	第4週				
	第5週				
8月	第1週				
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週	Lesson5 文法の確認、表現の練習 現在完了形①継続、経験 芸能	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。	
	第2週	Lesson5 文法の確認、表現の練習 現在完了形①継続、経験 芸能	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。	
	第3週	Lesson5 文法の確認、表現の練習 現在完了形①継続、経験 芸能	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。	
	第4週	Lesson6 文法の確認、表現の練習 現在完了形②現在完了進行形	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。	
	第5週					
10月	第1週	Lesson6 文法の確認、表現の練習 現在完了形②現在完了進行形	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。	
	第2週	Lesson6 文法の確認、表現の練習 現在完了形②現在完了進行形	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。	
	第3週	Lesson5～6の復習	復習	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第4週	2学期中間考査		教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
11月	第1週					
	第2週	Lesson7	文法の確認、表現の練習 助動詞①can,may 環境	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第3週	Lesson7	文法の確認、表現の練習 助動詞①can,may 環境	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第4週	Lesson7	文法の確認、表現の練習 助動詞①can,may 環境	教科書	2	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第5週					
12月	第1週	2学期期末考査		教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第2週	2学期の復習	ここまでの復習	教科書	1	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第3週					
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
1月	第1週					
	第2週	Lesson8	文法の確認、表現の練習 助動詞②must,have to, should	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第3週	Lesson8	文法の確認、表現の練習 助動詞②must,have to, should	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第4週	Lesson8	文法の確認、表現の練習 助動詞②must,have to, should	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第5週					
2月	第1週	Lesson5～8の復習	復習	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第2週	Lesson5～8の復習	復習	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第3週	Lesson5～8の復習	復習	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
3月	第1週	学年末考査		教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第2週	テスト返却、復習	復習	教科書	3	音読をしっかりとやり、ノート記入をするなど授業に取り組んでいるか。
	第3週				3	
	第4週				3	
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	農業	科目	課題研究	履修対象(部・年次)	4単位	4年
----	----	----	------	------------	-----	----

授業講座数・番号	①～②
----------	-----

使用教科書	実教出版「食品製造」「農業と環境」「農業情報処理」
-------	---------------------------

補助教材	
------	--

教科の指導目標	生徒の設定課題に対しての探究活動を通して、問題解決能力や自己教育能力などを育成するとともに、様々な農業教科と関連付けて考え、考察する力を養い、職業人として必要な資質・能力を育成する
---------	--

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
4月	第1週				
	第2週	研究内容の選定	研究内容の選定を適切に指導する。	食品製造器具 農業器具	2 ・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	研究内容の選定	研究内容の選定を適切に指導する。	食品製造器具 農業器具	4 ・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	研究内容の選定	研究内容の選定を適切に指導する。	食品製造器具 農業器具	4 ・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	研究内容の選定	研究内容の選定を適切に指導する。	食品製造器具 農業器具	4 ・指示通りに実験実習を行うことができる。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
5月	第1週					
	第2週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
6月	第1週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第2週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
7月	第1週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		2	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第2週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		2	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週					
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		2	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第2週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
10月	第1週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第2週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	基礎研究	基礎研究における実験・実習を適切に指導する		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
11月	第1週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第2週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
12月	第1週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第2週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		2	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	研究収録作成	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。		3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
1月	第1週				
	第2週	課題研究発表会準備	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。	2	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	課題研究発表会準備	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。	4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	課題研究発表会	基礎研究を基に研究収録、PPTなどを作成を適切に指導する。	4	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週				
2月	第1週	課題研究発表会アンケートの集計 課題研究活動の反省・まとめ	アンケート集計	2	
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	農業	科目	総合実習	履修対象(部・年次)	3単位	4年
----	----	----	------	------------	-----	----

授業講座数・番号	
----------	--

使用教科書	実教出版「食品製造」
-------	------------

補助教材	
------	--

教科の 指導目標	製菓分野を中心として、製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。
-------------	---------------------------------------

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週	オリエンテーション	教科の目標を理解させ、授業の進め方や製造室及び実験室の使用方法の確認をする。		3	・出席 ・記録 ・態度
	第5週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
5月	第1週					
	第2週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
6月	第1週					
	第2週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	1学期のまとめと期末考査対策	各種洋菓子の製造原理・原料特性のまとめ		3	・出席 ・記録 ・態度

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
7月	第1週	期末考査・答案返却		3	・出席 ・記録 ・態度
	第2週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	洋菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週				
	第5週				
8月	第1週				
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週					
	第2週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
10月	第1週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第2週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
11月	第1週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第2週					
	第3週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
12月	第1週	2学期のまとめと期末考査対策	各種和菓子の製造原理・原料特性のまとめ		3	・出席 ・記録 ・態度
	第2週	期末考査・答案返却			3	・出席 ・記録 ・態度
	第3週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	和菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
1月	第1週					
	第2週	砂糖菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第3週	砂糖菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第4週	砂糖菓子の製造	製造原理・原料特性を理解させ、製造技術を習熟させる。	オープン、さわり鍋、ゴムベラ、スパテラ、ホイッパー等	3	・指示通りに実験実習を行うことができる。
	第5週	3学期のまとめと期末考査対策	各種乾物製品の製造原理・原料特性のまとめ		3	・出席 ・記録 ・態度
2月	第1週	期末考査・答案返却			3	・出席 ・記録 ・態度
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					

令和6年度

東京都立瑞穂農芸高等学校定時制課程 年間授業計画

教科	農業	科目	生物活用	履修対象(部・年次)	2単位	4年
----	----	----	------	------------	-----	----

授業講座数・番号	
----------	--

使用教科書	農文協 「生物活用」
-------	------------

補助教材	
------	--

教科の指導目標	緑のある環境とのかかわり、園芸作物の栽培・利用、社会動物とのふれあいや飼育を心身の健康及び社会的な健康の視点から捉え、その効用を生活の質の向上と関連付けて考察し、プロジェクト学習などの学習を通して、園芸作物や社会動物の活用に必要な資質・能力の育成をねらいとする。
---------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	生物活用の意義と役割	生物を福祉的・療法的に活用して、思いやることの意義と役割を学ぶ。		2	生物活用の意義と役割について理解している。 プリント
	第4週	生物活用の意義と役割	生物を福祉的・療法的に活用して、思いやることの意義と役割を学ぶ。		2	暮らしの中に生物活用が関与していることを理解している。 プリント
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
5月	第1週	花壇の活用と管理	草花の定植を通して、デザインの基本について理解する。	2	適切な定植方法を理解している。 実習態度 レポート
	第2週	植物による健康被害	植物による健康被害について理解する。	2	植物による健康被害について理解し、植物毒の対処を実践できる プリント
	第3週	動物の活用	動物の活用方法を3つ理解する	2	動物の活用方法を3つ理解している。 プリント
	第4週	人獣共感感染症	人獣共感感染症について理解する。	2	人獣共感感染症について理解する。 プリント
	第5週	園芸の効果 花壇の活用と管理	園芸デザインの基礎と草花苗の育成を学ぶ。 植栽を通し花壇活用の実際を学ぶ。	2	花壇の表現技法を理解している 花壇をデザイン、植栽することができる。
6月	第1週	園芸の効果 花壇の活用と管理	園芸デザインの基礎と草花苗の育成を学ぶ。 植栽を通し花壇活用の実際を学ぶ。	2	花壇の表現技法を理解している 花壇をデザイン、植栽することができる。
	第2週	園芸の効果 花壇の活用と管理	園芸デザインの基礎と草花苗の育成を学ぶ。 植栽を通し花壇活用の実際を学ぶ。	2	花壇の表現技法を理解している 花壇をデザイン、植栽することができる。
	第3週	園芸の効果 花壇の活用と管理	園芸デザインの基礎と草花苗の育成を学ぶ。 植栽を通し花壇活用の実際を学ぶ。	2	花壇の表現技法を理解している 花壇をデザイン、植栽することができる。
	第4週	園芸の効果 花壇の活用と管理	園芸デザインの基礎と草花苗の育成を学ぶ。 植栽を通し花壇活用の実際を学ぶ。	2	花壇の表現技法を理解している 花壇をデザイン、植栽することができる。
	第5週	園芸の効果 花壇の活用と管理	園芸デザインの基礎と草花苗の育成を学ぶ。 植栽を通し花壇活用の実際を学ぶ。	2	花壇の表現技法を理解している 花壇をデザイン、植栽することができる。

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
7月	第1週	期末考査・答案返却		2	
	第2週	園芸の効果 花壇の活用と管理	園芸デザインの基礎と草花苗の育成を学ぶ。 植栽を通し花壇活用の実際を学ぶ。	2	花壇の表現技法を理解している 花壇をデザイン、植栽することができる。
	第3週	園芸の効果 花壇の活用と管理	園芸デザインの基礎と草花苗の育成を学ぶ。 植栽を通し花壇活用の実際を学ぶ。	2	花壇の表現技法を理解している 花壇をデザイン、植栽することができる。
	第4週				
	第5週				
8月	第1週				
	第2週				
	第3週				
	第4週				
	第5週				

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
9月	第1週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ベジタブルガーデンに向く野菜とベジタブル ガーデンの設計について学ぶ。		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第2週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ベジタブルガーデンに向く野菜とベジタブル ガーデンの設計について学ぶ。		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第3週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ベジタブルガーデンに向く野菜とベジタブル ガーデンの設計について学ぶ。		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第4週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ベジタブルガーデンに向く野菜とベジタブル ガーデンの設計について学ぶ。		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第5週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際 を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習す る		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
10月	第1週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際 を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習す る		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第2週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際 を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習す る		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第3週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際 を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習す る		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第4週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際 を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習す る		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
11月	第1週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習する		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第2週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習する		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第3週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習する		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第4週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習する		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第5週					
12月	第1週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習する		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第2週	期末考査・答案返却			2	
	第3週	ベジタブルガーデン ハーブの活用	ハーブの種類と取り入れ方とハーブ活用の実際を学び、ハーブを取り入れた園芸療法を学習する		2	ベジタブルガーデンを設計できる ハーブとの混植を理解している
	第4週					
	第5週					

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法	
1月	第1週					
	第2週	アニマルセラピー	コンパニオンアニマルの重要性とアニマルセラピーについて学ぶ。		2	アニマルセラピーの方法や効果を理解している
	第3週	アニマルセラピー	コンパニオンアニマルの重要性とアニマルセラピーについて学ぶ。		2	アニマルセラピーの方法や効果を理解している
	第4週	アニマルセラピー	コンパニオンアニマルの重要性とアニマルセラピーについて学ぶ。		2	アニマルセラピーの方法や効果を理解している
	第5週					
2月	第1週	アニマルセラピー	コンパニオンアニマルの重要性とアニマルセラピーについて学ぶ。		2	アニマルセラピーの方法や効果を理解している
	第2週	期末考査・答案返却			2	
	第3週				72	
	第4週					
	第5週					

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点・方法
3月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					